

# 広報 おうめ



Ome

## 青梅市の人口

4月1日現在（前月との比較）	
世帯数	63,188 世帯（129 世帯増）
人口	133,574 人（164 人減）
（男）	67,097 人（102 人減）
（女）	66,477 人（62 人減）

5月11日（土）～20日（月）

# 春の全国交通安全運動



～やさしさが走るこの街 この道路～



市民一人ひとりが交通安全意識を高め、車両運転者だけではなく、歩行者、自転車利用者も交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけることが大切です。交通事故防止にご協力をお願いします。

交通事故死ゼロを目指す日 5月20日（月）

### 重点

#### 1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

- ▷子どもの事故は夕方、道路横断中、自転車乗車中に多く発生しています。これらを踏まえて、運転しましょう。
- ▷高齢者を見かけたら、徐行するなど「思いやりのある運転」を心がけましょう。
- ▷高齢運転者は、自己の運転能力を過信することなく安全運転を心がけ、運転に自信がなくなったり、家族から運転が心配と言われたら運転免許の自主返納を考えましょう。

#### 2 自転車の安全利用の推進

- ▷自転車乗車中は自転車安全利用五則を守りましょう。
- ※詳細は右記「自転車安全利用TOKYOキャンペーン」を参照
- ▷交差点では、ドライバーとアイコンタクトを取りましょう。

#### 3 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ▷自分自身だけではなく、同乗している家族や友人の大切な命を守るものです。前席も後席もシートベルト（6歳未満はチャイルドシート）を正しく着用させましょう。

#### 4 飲酒運転の根絶

- ▷「飲んだら乗らない・乗るなら飲まない」を絶対に守りましょう。
- ▷二日酔いでも飲酒運転です。運転する前日は深酒を控えましょう。

#### 5 二輪車の交通事故防止

- ▷二輪車の性能や自己の運転技量を過信することなく、カーブの手前では十分に速度を落とすなど、安全運転を心がけましょう。
- ▷ヘルメットを正しくかぶり、プロテクターを着けて体を守りましょう。

問い合わせ 青梅警察署 ☎ 22-0110、青梅交通安全協会 ☎ 23-5287、市市民安全課市民安全係

## 自転車安全利用TOKYOキャンペーン 5月1日（祝）～31日（金）



東京都、区市町村および関係機関・団体と連携して「自転車安全利用TOKYOキャンペーン」を実施します。

- ▷飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- ▷夜間はライトを点灯
- ▷交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

#### ★自転車安全利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用

#### ★自転車を安心して利用するために

- ▷駐輪場を利用しましょう。
- ▷こまめに点検整備をしましょう。
- ▷万が一に備えて保険に加入しましょう。